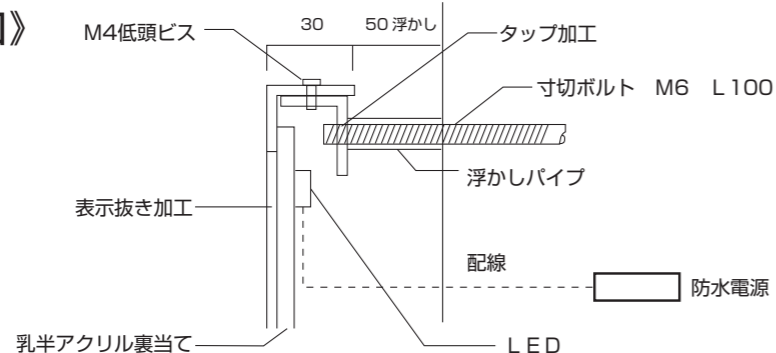


# 取り付け説明書

## LEDサイン Cタイプの取付手順

※取り付ける前にブレーカーの電源を落とし、電気を遮断してください。

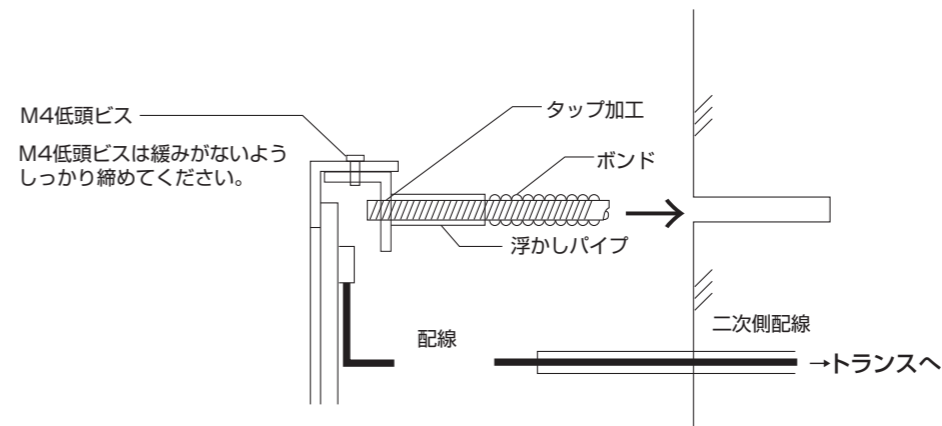
### 《断面図》



③看板上下のM4低頭ビスを締め裏側の金具穴に寸切りボルトを固定してください。(穴はタップ加工になっています。) 浮かしパイプをはめ、周りに速乾ボンドを塗ります。

### POINT!

速乾ボンドは量販店などで販売されているエポキシ系ボンドをご使用ください。



①付属の型紙を取り付け位置に貼って、位置決めをします。



### POINT!

紙テープではなく、布テープをお使い頂くと穴あけ後、簡単に剥がせます。タイル壁などの場合は、極力目地にアンカー位置がかかるようにして決めて頂くと穴あけが容易になります。壁面の材質に合ったキリをご使用ください。

※型紙・トランス・トランスBOXは同梱されています。

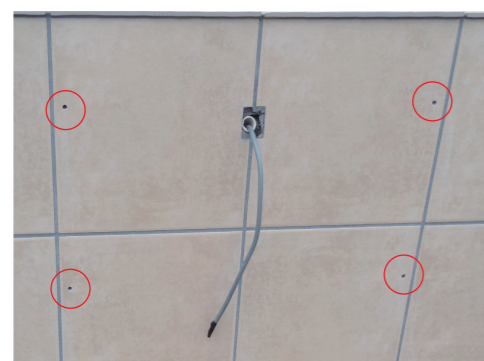


VVF(100V)では看板が点灯しません。二次側配線は「1.25mm²の配線」をお願いします。サインから出るコードは極性がございますので、プラスマイナスがわかるように、電気業者様へ配線をお願いしてください。

### 配線簡易図



②型紙のアンカー位置をめぐらして穴をあけます。



### POINT1

アンカー径はM6です。6mmまたは6.5mm程のドリルキリをご使用ください。固い材質の壁(御影石やその他)の場合は、キリを冷やしながらゆっくり穴をあけて頂くと、キリの焼き付け防止になります。

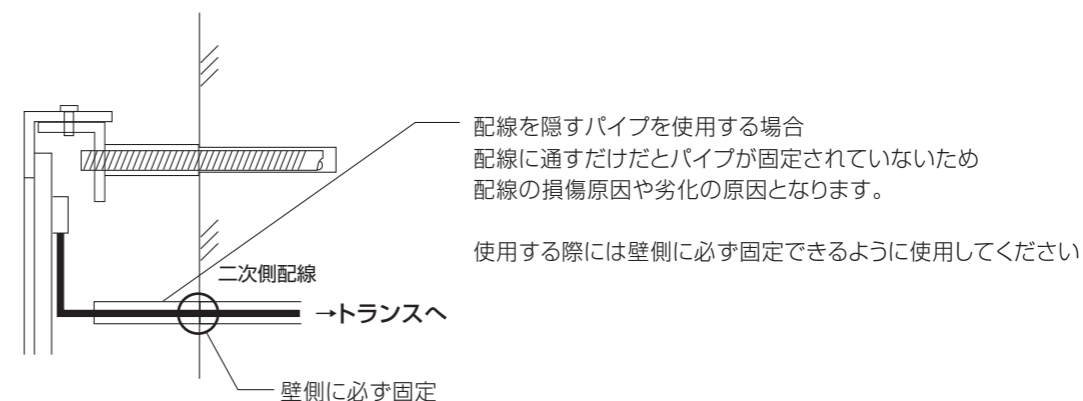
### POINT2

穴あけ後しっかりと穴の中のそうじを行って下さい。ホコリ等が残っているとボンドが付きにくくなりますので、ご注意ください。

④ボンドが硬化する前に壁にボルトを差し込んでください。

### POINT!

季節や天候により、速乾ボンドの硬化時間が変わります。雨天での取り付けを極力避けて頂くと、より美しく仕上がります。



⑤完成 LEDの配線の結線については別紙の配線詳細図を必ずお読みください。設置作業は、電気工事士などの資格が必要です。

